

**お寺で学ぶ今と未来を生きる智慧。「スクール・ナーランダ」、2年ぶりに開催決定
僧侶に加え、吉田尚弘（生物地球化学者）、米田年範（SREU）、
中村明珍（農家・僧侶）ら多様な講師陣を迎え、山口別院にて開催。**

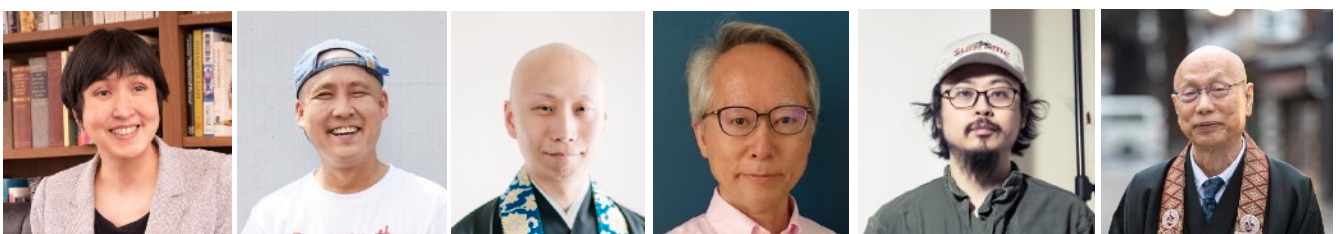
浄土真宗本願寺派が主催する現代版寺子屋「スクール・ナーランダ」。僧侶、科学者、芸術家など多様な分野の講師が集い、毎回予想を超えた化学反応が起こる学びの場です。第6回は、**2022年2月12日（土）・13日（日）**の2日間、山口市の**山口別院**にて開催いたします。

かつて日本を大きく変えた「明治維新」のうねりを作りだした山口でのナーランダのテーマは、「**不易と流行**」。今また大きな転換期を迎えている世界の中で、なにをどう変えたり守ったりしていったらいいのか、多様な講師陣と共に考えます。

今回の講師は、「社会的共通資本」を提唱し、近年再評価が高まる経済学者・宇沢弘文の長女で内科医の**占部まり**、元・银杏BOYZギタリストで、現在は山口で農家・僧侶として暮らしている**中村明珍**、地球環境の変動や生命との相互作用を研究している生物地球化学者・**吉田尚弘**、古着をアップサイクルしたコレクションで注目を集めるブランド「SREU（スリュウ）」の**米田年範**、そして、浄土真宗本願寺派の**僧侶・赤井智顕と福間義朝**。

講義だけでなく、特別プログラムも充実。雅楽と声明の音色、お香の香り、厳かに荘厳された空間を体感できる山口雅楽会による「**特別法要**」や、800年の歴史を持つ**徳地和紙漉き体験**、山口の郷土料理「**瓦そば**」や**精進スタイルランチ**もお楽しみいただけます。

オフラインの参加対象は15～29歳ですが、今回初の試みとなるオンラインではどなたでも視聴可能となります。未来が見通しづらい時代の中で、心の軸を作り、行動していくためのヒントとなる智慧や人との出会いが得られる場、「スクール・ナーランダ」をこの機会にぜひ体験してください。



■開催概要

テーマ：不易と流行 ～変わりゆく世界で変わらないために変わる私たち～

日時：2022年 2月12日(土)・13日(日) 9:30～17:00

会場：本願寺山口別院（山口県山口市小群花園町3-7）

講師：

〈2/12〉 占部まり（内科医）
中村明珍（農家・僧侶・音楽家）
赤井智顕（浄土真宗本願寺派僧侶）

〈2/13〉 吉田尚弘（生物地球化学者）
米田年範（ファッションブランド・ディレクター）
福間義朝（浄土真宗本願寺派僧侶）



山口別院

定員：《現地参加型》各日30名程度
《オンライン参加型》定員なし

参加費：

《現地参加型》（会場に集合し全プログラムにご参加いただけます）

◎一般／1日3,000円、2日通し5,000円（いずれも昼食付き）

◎学生／1日2,000円、2日通し3,000円（いずれも昼食付き）※受付にて学生証を確認

《オンライン参加型》（ライブ配信にて一部プログラムを2日間ご視聴いただけます）

◎一般・学生／2,000円

申し込みページ>><https://nalanda6-yamaguchi.peatix.com/>

※申込み締め切り：2022年2月7日（月）正午 先着順。定員になり次第、締め切りといたします。

主催：浄土真宗本願寺派 子ども・若者ご縁づくり推進室

共催：浄土真宗本願寺派 山口教区 子ども・若者ご縁づくり推進委員会

企画・ディレクション：エピファニーワークス

企画・運営：浄土真宗本願寺派 山口教区／チーム・ナーランダ山口

お問合せ：浄土真宗本願寺派 子ども・若者ご縁づくり推進室（〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派宗務所）
goen@hongwanji.or.jp Tel(075)371-5181（代）
fax(075)351-1211 <http://www.hongwanji.or.jp>

新型コロナウイルス感染症対策について：

開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底します。なお、今後の感染状況によりオンライン配信のみ、もしくは中止となる場合があります。感染予防ガイドラインなど、詳しくは申し込みページをご覧ください。

◎スクール・ナーランダFacebookページ <https://www.facebook.com/HongwanjiNalanda/>
Instagram @hongwanji_nalanda

◎「Vol.1京都編」記録動画 <https://youtu.be/DVNuA0hNN0c>

以下より広報素材をダウンロードいただけます：
<https://bit.ly/3taELki>

NALANDA Special

①「山口雅楽会」特別法要 ②「徳地和紙」漉きワークショップ ③山口の食を楽しむ

各講師による授業、講師全員によるトーク・セッション、参加者同士や講師を交えたディスカッションに加え、ランチやワークショップの内容も日によって変わるので、どちらも見逃せません！

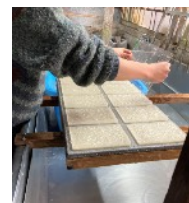
①「山口雅楽会」特別法要 (2/12)

雅楽並びに勤式作法の研鑽と普及に励む僧侶たちが集う「山口雅楽会」による特別法要。雅楽と声明の音色、お香の香り、厳かに荘厳された空間を体感する貴重な機会。雅楽器、お香、お袈裟など仏具や作法を体験するワークショップも予定。



②「徳地和紙」漉きと「和綴じ本」制作ワークショップ (2/13)

鎌倉時代初期、東大寺の高僧により山口に伝えられたとされ、800年以上の歴史をもつ「徳地和紙」。徳地地区で育てた天然の素材を使った質の高い和紙づくりを手がける職人に学ぶ、紙漉きと和綴じ本制作ワークショップ。



③「瓦そば」 (2/12) と「精進スタイルランチ」 (2/13)

ナーランダでは、その土地ならではの美味しいものを昼食にご用意。今回は、熱した瓦の上に茶そばと具を載せた、山口県を代表するソウルフード「瓦そば」と、家庭精進料理研究家・MAKIさんによる山口の野菜をたっぷり使った創作精進料理です。



写真は当日ご提供するものとは異なります。

■スクール・ナーランダについて

多様な分野の最前線から生きる智慧を学び、双方向に対話する新しい学びの場です。

名称は、5世紀の北インドにあった「ナーランダ僧院」にちなんでいます。智慧の象徴である「蓮」のある場所を意味する「ナーランダ」。仏教をはじめ、科学や芸術、哲学など多様な分野から現代を生き抜く智慧を横断的に学び、双方向に対話をし、実際に体験できる新しい学びの場をめざしています。

参加者と同年代の若者が「チーム・ナーランダ」として、企画運営に参画しているのも大きな特長です。



チーム・ナーランダ山口のメンバー

■講師プロフィール

◎2月12日（土）



占部 まり うらべまり（内科医）

1965年シカゴにて、経済学者・宇沢弘文の長女として生まれる。1990年東京慈恵会医科大学卒業。1992～94年米国メイヨークリニックポストドクトラルリサーチフェロー。地域医療に従事する傍ら、「社会的共通資本」を提唱した宇沢弘文の理論をより多くの人々に伝えるために活動している。宇沢国際学館代表取締役、日本メメントモリ協会代表理事。



中村 明珍 なかむら みょうちん（農家・僧侶・音楽家）

1978年東京生まれ。2013年までロックバンド銀杏BOYZのギタリストとして活動。2013年に山口県・周防大島に移住後、「中村農園」で梅などの果樹、米などの農業に取り組みながら、真言宗善通寺派の僧侶として暮らす。農産物のオンライン販売とライブイベントの企画を行う「寄り道パザール」を夫婦で運営中。著書「ダンス・イン・ザ・ファーム 周防大島で坊主と農家と他いろいろ」（ミシマ社）。



赤井 智顕 あかい ともあき（浄土真宗本願寺派僧侶）

1980年生まれ。本願寺派布教使。兵庫県善教寺副住職。京都女子大学や相愛大学で非常勤講師をつとめる。地元ではNHK文化センター講師、認定NPO法人はんしん高齢者くらしの相談室正会員などをつとめつつ、全国各地のお寺へおもむき浄土真宗の教えを伝える活動を行っている。

◎2月13日（日）



吉田 尚弘 よしだ なおひろ（生物地球化学者）

1954年東京生まれ。東京工業大学 地球生命研究所 特任教授（名誉教授）および情報通信研究機構 客員研究員。専門は地球環境化学、宇宙地球化学。自ら開発した同位体分子計測法により、物質・分子の起源と物質循環を追跡し、地球環境変動、地球と生命の相互作用の研究を行なっている。日経地球環境技術賞、日産科学賞、紫綬褒章、三宅賞ほか受賞。



米田 年範 よねたとしりのり（ファッションブランド・ディレクター）

1981年北海道生まれ。武蔵野美術大学造形学部建築学科を卒業後、文化服装学院服飾専門課程服飾研究科、文化ファッション大学院大学ファッションデザインコース修了。2019年、植木沙織と共に「SREU（スリュー）」をスタート。余剰な古着をアップサイクルしたコレクションを展開。ブランド運営の他に、東京都写真美術館のカフェ「フロムトップ」のプロデュースなど、飲食店、内装も手がける。

SREU スリュー

2020SSシーズンより“FURUGI-ni-LACE”から“SREU”へとリブランド。前身のブランドから変わらず、リメイクと言う手法を軸に、よりサステナブルな服を提案。

シーズンテーマは特に設けていない。2021SSにはリメイクを行う中で発生する余剰な古着を利用した、「スリュー サープラス」をスタート。2023SSシーズンまでにサステナブルマテリアルの使用率100%を目指している。

https://www.instagram.com/sreu_tokyo/



福間 義朝 ふくま ぎちろう（浄土真宗本願寺派僧侶）

1951年生まれ。本願寺派布教使。広島県教専寺住職。大学を卒業後、岡山県の山陽放送にてラジオDJをつとめながら、僧侶の勉強をした。現在は浄土真宗本願寺派の布教使を養成する機関の講師をつとめつつ、全国各地のお寺へおもむき浄土真宗の教えを伝える活動を行っている。

《本件へのお問い合わせ》

貴媒体でのご紹介をどうぞ検討ください。ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

***こちらから、広報素材のダウンロードが可能です→<https://bit.ly/3taELki>**

有限会社エピファニーワークス 担当 : 林口 E-mail : info@epiphanyworks.net